

IELTSのための文法・読解対策

1. IELTS対策のために確認しておきたい文法項目 1
2. IELTS対策のために確認しておきたい文法項目 2
3. 問題に答えるための読み方のコツ

1. IELTS対策のために確認しておきたい文法項目 -1

(品詞・文型)

レベル別の学習方法

- 単語を知っていれば英文は正確に意味が取れるという方は、動画を見る必要はありません。
動画の内容のPDFでスライドをさっと見て抜けがないかだけ確認して下さい。
- 単語を知っていても英文の意味をすぐ取るのは苦手という方は、動画をよく見て、例文や練習問題を確認してください。
また、動画で出てきた文法事項などの知識が不足していると思う場合は、英文法の参考書や問題集で更に確認しましょう。

IELTS対策のために確認しておきたい文法項目

IELTSの文法・構文は共通テスト、英検2級程度。基本的な構文を瞬時に捉えることが必要。
リーディングだけでなく、ライティング、リスニングの問題文を速く、正確に理解できることは大きな強みとなる。

1. 品詞の区別

- ・ 単語を覚えるときには、必ず品詞(使い方)も一緒に覚える。
- ・ 特に、動詞、名詞、形容詞、副詞、前置詞をしっかりと確認する。
- ・ 品詞がわかれば、文型、～句、～用法、～節なども理解できる。

品詞	定義	文での役割 S/V/O/C	単語例
名詞	人や事物を表す語	主語/補語/目的語になる	Kenji (固有名詞) student (可算名詞) money / happiness (不可算名詞)
動詞	人や事物の動作や状態を表す語	・ be動詞 「～である」「～にいる/ある」 ・ 一般動詞: 自動詞 「～する」 talk 他動詞 「～を/に～する」 say	
形容詞	人や物の性質や状態を表す語	・ 名詞を修飾 ・ 補語になる	・ It is a new desk. ・ The desk is new .
副詞	名詞以外を修飾する語	文型には入らない	always, slowly, very
前置詞	名詞の前に置く語	文型には厳密には入らない	on, it, to, for, aboutなど

2. 文型 (SV, SVC, SVO)

IELTS対策のために確認しておきたい文法項目

- 品詞を理解して、5文型とカタマリがみつけれれば英文は読めるようになる。
- 基本的に英語は[主語(～は) + 動詞 (～する/～である) + その他]の順番。英文を書くときにもそれを意識する。
- 特に使える動詞が限られている SVC, SVOO, SVOCを完璧に理解しておくで英文が読みやすくなる。

文型	主語	動詞	補語	目的語	修飾語句	特徴
SV	The movie My mother	starts is			at 10:00. at home.	動詞は自動詞のみ使える。 be動詞の場合は、(いる・ある)の意味。
SVC (S=C)	The movie They	is looked	popular. happy.			動詞は限られた自動詞。 (他動詞として使える動詞もある)
SVO (S ≠ O)	They	love		the movie		動詞は他動詞のみ「Oを～する」 辞書では、[～を愛している] 目的語を すぐに置けることがわかる訳語。

SVCを作る主な動詞(自動詞):

be動詞(～である) appear, look, seem (～に見える) sound* (～に聞こえる [他]～の音を立てる)
become*, grow*, get**, turn** (～になる) remain (～のままである) keep** (～のままでいる)
feel*, smell*, taste* (～の[感じ, 匂い, 味]がする) *SVOも作る **SVO/SVOO/SVOCも作る

2. 文型 (SVOO)

IELTS対策のために確認しておきたい文法項目

文型	主語	動詞	目的語1	目的語2	特徴
SVOO (O1 ≠ O2)	My father	gave bought	me me	a new computer. a new computer.	決まった動詞のみ 「O1にO2を～する」

「O1(間接目的語)にO2(直接目的語)を～する」という意味になる。SVOOを作る動詞は限られている。

★動詞のあとに名詞(名詞のカタマリ)が2つ並んでいて、O1≠O2でなければこの文型。

第3文型(SVO+前置詞)で言い換えるときの前置詞の種類別に分けることができる

toを用いる動詞: give, show, teach, send, write, offer, sell

I gave him a book → I gave a book to him.

forを用いる動詞: buy, make, find, choose, sing, leave, get (～に～を…してあげる)

I found her a good book. → I found a good book for her.

その他: bring (持って行く) 書き換えるときto/forどちらでも可

ask (尋ねる) あまり書き換えないが書き換えるときには ask any questions to/of me

2. 文型 (SVOC)

IELTS対策のために確認しておきたい文法項目

文型	主語	動詞	目的語	補語	特徴
SVOC (O=C)	He They	made found	me the book	angry. useful.	決まった動詞のみ

★動詞のあとが目的語(名詞/名詞のカタマリ) + 名詞/形容詞 となっていて、O=Cが成り立てばこの文型

make系 (SはOをCにする) make*(OをCにする) leave*(OをCのままにしておく) keep (OをCのままに保つ) name (OをCと名付ける) call (OをCと呼ぶ) elect (OをCに選出する)	think 系 (SはOをCだと思う) think (OをCだと思う) find* (OをCと思う、OがCだと分かる) believe (OをCだと信じる) consider (OをCだと考える)
---	---

SVOCのCの部分が、動詞の原形/～ing/ 過去分詞/ 形容詞になっている構文

使役動詞 make/have/let +O+ do get+O+to do(Oに～させる) SVO done/形容詞 (OをCの状態にする)
知覚動詞 SVO+ do/doing/done (～するのを/～しているのを/～されたのを) see (見る) watch (見る) hear (聞く) feel (感じる) notice (気づく)
to不定詞を取るもの ask O to do (OがCするように頼む) tell (言う) want (望む) help (助ける)

2. 文型 - 演習

IELTS対策のために確認しておきたい文法項目

文型によって同じ動詞の意味が異なる場合があるので、主語-動詞の後を見て文型を確認する

- SVのあとにすぐに修飾語が来たら、SV
- SVのあとにすぐ名詞や形容詞が来ていたら、SVC [S=C] SVO [S≠O] で判断する。
- SVOのあとが名詞なら、SVOC(O=C), SVOO(O≠O)で判断する。Oのあとが形容詞や分詞ならSVOC

Q. 次の文の文型と意味を教えてください。

- | | |
|--|---|
| (1) I found the answer correct. | (8) Our teacher made us a special textbook. |
| (2) He found me a good textbook. | (9) Our teacher made us do a lot of homework. |
| (3) The girl kept the window open all night. | (10) Our teacher made us disappointed with |
| (4) The girl have kept a diary for many years. | a lot of homework. |
| (5) The girl kept warm with the heater. | (11) I got him ready for school. |
| (6) The dish tasted great. | (12) He got well soon. |
| (7) Please taste the soup before serving. | (13) I got a doctor to come. |

2. 文型 – 演習

IELTS対策のために確認しておきたい文法項目

Q. 次の文の文型と意味を教えてください。

Answer

- (1) I found the answer correct. SVOC (私はその答えが正解だとわかった) S=C
- (2) He found me a good textbook. SVOO (彼は私により教科書を見つけてくれた)
- (3) The girl kept the window open all night. SVOC (その女の子は一晩中まどを空けたままにしていた)
- (4) The girl have kept a diary for many years. SVO (彼女は長年日記をつけている)
- (5) The girl kept warm with the heater. SVC (彼女はヒーターで暖かくしていた)
- (6) The dish tasted great. SVC (その料理は美味しかった)
- (7) Please taste the soup before serving. (出すまえにそのスープの味を見てください)
- (8) Our teacher made us a special textbook. SVOO(先生は特別な教科書を私たちに作ってくれた)
- (9) Our teacher made us do a lot of homework. SVOC (先生は私たちに沢山の宿題をやらせた) Cは動詞の原形
- (10) Our teacher made us sad with the homework. SVOC(先生はその宿題で私たちを悲しませた)
- (11) I got him ready for school. SVOC (私は彼に学校へ行く用意をさせた) O=C
- (12) He got well soon. SVC (彼はすぐに元気になった) S=C
- (13) I got a doctor to come. SVO toV (私は医者に来てもらった)